

2026 年 4 月 17 日

大塚製薬 農林水産省「第 10 回 食育活動表彰」審査委員特別賞を受賞 「もぐもぐタウン」を通じた食や栄養の大切さを伝える取り組みが評価

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上 眞、以下「大塚製薬」)は、農林水産省が主催する「第 10 回 食育活動表彰」教育関係者・事業者部門 企業の部において、審査委員特別賞を受賞しました。スマートフォンやタブレットで楽しく学べる食育ゲームアプリ「もぐもぐタウン」を通じ、各団体と連携した取り組みが評価されたものです。



食育活動表彰は、食育の推進に取り組む者(食育関係者)を対象として、その功績を称えるとともに、取組内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行うものです。

当社は、ニュートラシューティカルズ関連事業製品の開発で培ってきたノウハウを活かし、関係団体と連携してセミナーやイベントを通じてさまざまな食育活動を行っています。2024 年からは、食育ゲームアプリ「もぐもぐタウン」の配信を通じ、家庭内でコミュニケーションをとりながら日常的に楽しく食や栄養について学べる環境を提供しています。主に小学生を対象とした食育教室や、家族連れが訪れる飲食施設でも活用されるなど、学校・企業・団体などとの連携により食や栄養の大切さを伝える取り組みを広げています。

当社が小学校 3~4 年生(計 500 名)を対象に実施したアンケート調査¹では、当アプリ使用後に多様な食材に挑戦してみたいと答えた児童の割合が増えるなど、苦手な食材への意識に前向きな変化が見られました。また、当アプリの利用データを分析した結果、使用開始時と比較して、1 回の食事で取り入れる品数が増える傾向が確認されました。



食育教室で活用



小学校でのアプリ体験

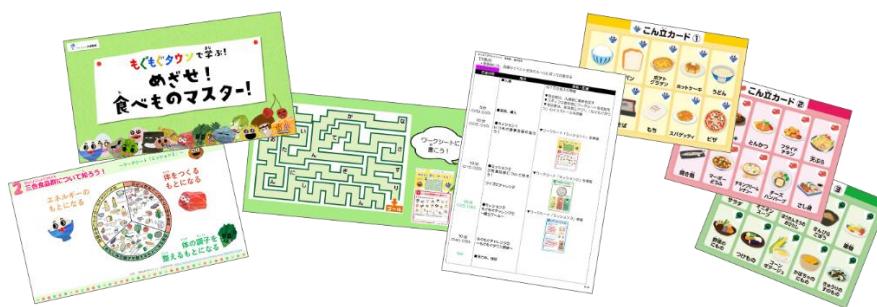
■もぐもぐタウンについて 公式サイト <https://mogumogu-town.jp/>

もぐもぐタウンは、食や栄養について日常的に楽しく学べる無料の食育ゲームアプリです。食事をスマートフォンなどのカメラで撮影すると、食事に使用されている食材のキャラクター“もぐみん”がAR²で出現。最大 100 食材・25 万種類の個性豊かな“もぐみん”に出会えます。ユーザーは町の市長として、出題される食のクイズに答え、“もぐみん”を仲間にする事で、アプリ内のもぐもぐタウンを発展させていきます。食事や栄養バランスの大切さに加え、食材ごとの栄養のポイントや豆知識などを楽しく学ぶことができます。

学習意欲を高めるゲーミフィケーションを取り入れることで、子どもが主体的に楽しみながら継続できる学びを提供しており、偏食や栄養バランスの偏り、食に関する知識不足など、食育の課題に貢献することを目指しています。

■広がる「もぐもぐタウン」の取り組み

2024 年の当アプリ配信開始時に、「もぐもぐタウンかるた」や YouTube チャンネル「もぐもぐタウンレディオ」など、家庭で活用できるコンテンツも展開し、子どもたちの健やかな食生活を後押しする取り組みを推進。2026 年からは新たに、企業の健康経営や教育現場などを対象にした親子参加型の食育ワークショッププログラムの提供も開始し、活動の幅を広げています。



食育ワークショッププログラム

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持・増進に貢献してまいります。

- 1 2024 年 6 月 17 日から同年 2024 年 11 月 21 日まで実施 アンケート調査
- 2 AR: Augmented Reality 現実の風景に対し、コンピュータで情報を付加または合成して表示する技術

大塚製薬について

大塚製薬は、一人ひとりの可能性に向き合うトータルヘルスケアカンパニーです。“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、未充足の医療ニーズに新たな価値を提供する医療関連事業と、科学的根拠をもった独創的な製品やサービスにより日々の健康維持・増進をサポートするニュートラシューティカルズ関連事業を通じて、人々のウェルビーイングの実現に向けて取り組んでいます。詳細はコーポレートサイト www.otsuka.co.jp をご覧ください。